



第90回メーデー

長野県中央集会は、5月1日（水）長野市ひまわり公園で開催され、労働組合や市民団体などから約1200人が集まりました。細尾県労連議長は、主催者あいさつで、「改元」の政治利用について批判。大企業・富裕層べったりの経済政策を労働者・国民本位に切り替え「本当の新しい時代」を私たち労働者自身でつかみとろう！と訴えました。

参加団体によるメイン企画は、細尾県労連議長と大矢長野労連議長が本人役で登場。トランプ米大統領と安倍首相にメーデーの起源から5月1日に開催する意義を説くというもので、参加者の笑いと共感を呼びました。



「8時間働けば普通に暮らせるルールの確立」「安倍9条改憲反対、立憲主義回復の一致点で、市民と野党の共闘を強く大きく発展させ、参議院選挙の前進で安倍政権を退陣させましょう。」などを求めるメーデー宣言を採択し、集会後は、雨天まじりの中を元気に、デモ行進を行いました。

全県で4,500人が参加

今年のメーデーは10連休の真ん中。その影響で、どの地区も日程や会場などが例年通りに行かないなど様々な苦労もありましたが、みなさんの奮闘で今年も成功させることができました。



各地の様子

安田純平講演会

ジャーナリストの安田純平氏の講演が、4月13日長野市ホクト文化ホールで開催され、500人を超える参加者で会場は熱気に包まれました。

安田氏は一連のアラブ社会での戦乱について、動画をまじえて説明。自身が長期間拘束された経験をもつ安田氏の講演は紛争地域の状況を実感させるものでした。

5月3日には松本市でも同氏を招いた講演会が開催され300人が参加しました。



慶弔金申請受付中

-申請はお早めに！-



働く仲間の助け合い全労連共済



5月14日、今年度最初の中央最賃審議会が開かれました。7月末の答申に向けて、運動を強めていきましょう！毎月15日にディーセントワーク宣伝に取り組んでいます。奮ってご参加ください。6月末の労働局要請に向けて署名の取り組みをお願いします。



長野地方最賃審議委員の専任でまたも県労連推薦者を排除

県労連は地方最賃審議会委員に生協労連コープながの労組書記長の甘田芳子さんを推薦しましたが、任命されませんでした。

5人の委員をまたも連合推薦者が独占する形になりました。

県労連青年部体育大会開催

5月11日(土)松本市寿体育館にて青年部体育大会を行いました。参加者15名でフラバールバレーとキンボールを行いました。どちらも初めて行う競技でしたが、参加者全員が楽しめました。また、景品もあり大いに盛り上がりしました。身体を動かした後は、頭の運動！



選挙に行こうキャンペーンの一環で、参議院選挙に向けて、ミニ学習会を行いました。最後に自分たちの要求を掲げ、選挙の風を吹かせました。



選挙に行って政治を変えよう！

全労連青年部

「選挙に行こうキャンペーン」

要求前進のチャンスである選挙。労働者の切実な要求をSNSに、下のハッシュタグを付けて投稿してください。

「#選挙に行こう」 「#選挙に行ってきた」

「#私〇〇したい」 「#政治を身近に」

大規模に発信することで選挙に参加する雰囲気を広げることが目的です。

多くの仲間が選挙に参加してもらえるよう、協力をお願いします。

ハッシュタグとは？

同じキーワードが付いた投稿を検索、一覧表示できる機能。ハッシュマーク(#)の後にキーワードを付けて投稿すると検索の対象になる。通常の投稿よりも拡散効果が高い。

#選挙に行こう #私〇〇したい

多くの仲間へ声をかけ



長野県からこの国を変えよう

SNSアカウントがない場合はメールでお送りください。

県労連 krn@mx2.avis.ne.jp



お知らせ

参議院選挙に期日前投票に行き、投票証明書をもってきた方は、

青年部企画BBQ+SUP (7/20Sat 野尻湖)

が1,000円引きとなります。

多くの青年に期日前投票に行ってもらい、選挙に参加してもらえるように呼びかけます。